

小学生を対象とした電動モビリティ教室

～電気自動車の魅力を伝える～

熊本県立小川工業高等学校

平成28年1月28日に宇城市立豊福小学校の5年生66名を対象に「電動モビリティ教室」を開催しました。この取り組みは熊本県の事業である「電動モビリティ普及啓発活動」の一環として企画したものです。

今回の電動モビリティ教室は、「体験」をコンセプトとし、本校で製作した電気自動車の体験試乗を柱に、電気自動車の優位性や環境問題との関係について高校生が講師となって寸劇やパワーポイントを用いて説明する等充実した内容となっています。



本校生徒が講師となり「電気自動車を買うに行く」という寸劇を行いました。環境問題を中心に分かりやすく、笑える寸劇に仕上げました。

また、本校製作の電気自動車がエコ電レース九州大会に出場し乾電池部門で優勝した時のビデオも上映し、電気自動車の性能や最新の技術を伝えることができました。

エコ電カーの体験試乗を行いました。コンセプトである「体験」の目玉でもある試乗、66名全員が楽しく安全に試乗できました。

試乗コースは豊福自動車学校様の敷地をお借りしました。コースは幅員が広く走行距離も十分取ることができました。試乗後には「もっと乗りたい」という声が多く聞こえました。



寸劇、パワーポイントを用いた学習及び体験教室を行い、最後に皆でじゃんけん大会を行いました。エコや省エネについて学習できる組立キットを景品としました。短い時間ではありましたが、豊福小学校の児童の皆さんや先生方と、電気自動車について楽しく学習できました。